

令和4年度 愛媛県がん診療連携協議会
第1回 がん看護専門部会 議事録

開催日時 令和4年9月27日(火) 14:00~14:30 WEB会議
開催場所 四国がんセンターから発信
司会進行 がん看護専門部会長 四国がんセンター看護部長 大西 玉美
出席者自己紹介 (出席者一覧参照)

開会の挨拶 (大西部会長)

本日は、お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。

今年度から部会長をさせていただくことになりました大西です。4月に四国がんセンターに着任したため、愛媛県がん診療連携協議会とは何か、がん看護専門部会の役割は何かをその都度、添付資料の組織図や部会目的を確認しながら実施しているところです。至らないところが多々あるとは思いますが、皆様と一緒に本活動を盛り立てていきたいと考えておりますので、引き続きご協力をよろしく願いいたします。また、コロナの感染状況が落ち着かない中、年度当初より、皆様のご協力をいただき、がん看護実践能力向上研修会を開催できております。各施設の企画委員の方々をはじめ、研修の環境を整えていただいていることに感謝申し上げます。

本日は短い時間ですが、よろしくお願いいたします。

副部会長任命について(大西部会長)

副部会長任命の件についてご報告をさせていただきます。令和4年度の副部会長の一人は南予の拠点病院である市立宇和島病院の伊藤さんに引き受けていただきました。もう一人は私と伊藤さんが初めての活動であるため令和3年度に引き続き東予の住友別子病院の守屋さんに引き受けていただきました。

議事内容

1) 幹事会及び役員会・専門部会報告 (資料1・2)

- ・4月21日に開催された第1回幹事会の報告は記録を参照のこと。

各部会活動は、今年度も部会ごとにWebで進めていくことになった。各部会から様々な取り組みが報告された。
・がん看護専門部会報告では、昨年の活動報告、今年度の計画、能力向上研修会について提案を行い、幹事会からの意見は特になかった。

- ・8月7日に第1回役員会・各部門報告会が開催された。議事録はHPにまだアップされていないため、当日のレジメの資料を添付している。2022年度は年間スケジュールの日程となっており、2023年度は検討中である。

- ・がん看護専門部会からの報告について

がん看護実践能力向上研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け令和2年度は中止となり、令和3年度は初めての試みであるWEB開催、自施設実習を取り入れたため、拠点病院のみの参加者とした。皆様の支援を得て、9名の参加者全員が修了証を得ることができた。その結果を踏まえ、令和4年度は研修期間を7日~10日へ変更、講義内容等の追加、実習場所の選択肢に四国がんセンターを加え、7月27日から開始しており、研修生17名が学んでいる。

以上が、4月の幹事会と8月の役員会・専門部会報告の概要である。

8月の役員会・各部門報告会の議事録は近々協議会のHPにアップされる予定である。確認をお願いする。

2) 令和4年度研修計画について (資料3)

(1) 今年度の研修の進行状況の報告について

- ・トピックス研修について

トピックス研修は、当院の緩和ケアセンターとの共同共催とし「高齢者の意思決定支援」が10月20日に開催予定、「ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム」が8月20日、21日に開催した。「ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム」は、がん看護実践能力向上研修会の参加者で、過去に修了していない者も受講、45名の募集・応募のところ、最終40名が修了した。

- ・がん看護実践能力向上研修会について

令和4年度がん看護実践能力向上研修会は、10日程度、別に実習ありの形で開催している。募集23名の

ところ、17名の応募があった。

がん看護実践能力向上研修会は、8月12日に開講し、現時点では9月15日の講義までが終了している。施設によっては、すでに自施設実習が開始していると聞いている。中間報告会・評価会を10月27日に開催、事例発表会を12月2日、フォローアップ研修を1月12日、2月27日、閉講式を2月27日に行い、終了する予定となっている。

- ・がん看護実践能力向上研修会の公開講座について

がん看護実践能力向上研修会の公開講座は7つあり、それぞれの参加人数を受講状況に示す。がん看護実践能力向上研修会受講者は全員参加、一般の聴講者は約30名台の参加があり、合計約50名前後の参加が各講義に対してあった。しかし、一般聴講者数は、デバイスのアクセス数と一部施設の参加者数から計算しており、実際の受講者・聴講者はもっと多くなっている。

- ・がん看護実践能力向上研修会の今後の課題

現在、新型コロナウイルス感染症への対策を検討している中で、感染や濃厚接触者になることに伴い実習が未実施となり、修了証の発行が難しくなる懸念が生じている。研修の要項には、原則全過程への参加が修了条件となっている。四国がんセンターでの実習の場合、実習期間の3週間の間に時期を変更して参加可能であれば修了書の発行が出来るが、全く実習に出来ない場合は修了証の発行が難しいと考えている。10日間の実習が修了できない場合の基準を明確にせず研修を開始しており、今後の課題と考えている。

また、研修時の勤務形態は、各施設の方針に沿った対応になっていると認識している。四国がんセンター研修生は、当院の基準に沿って対応しているが、四国がんセンターで研修を行う他施設の研修生が当院の基準より少し厳しい条件の場合、各所属施設の方と相談して頂きたい。研修時の勤務についても、今後の課題として、考えていきたい。

皆様の方から先程の課題について、何かご意見等伺いたい。→特に意見なし。

現在は、全過程を修了した場合、修了証を発行することになっている。感染や濃厚接触者になった場合においては、四国がんセンターの基準に基づき、各施設の看護部長様と相談し、対応していきたいと考えている。ご協力をお願いしたい。

3) 検討事項について (資料4)

(1) 次年度におけるがん専門部会の開催日について

現在、がん看護専門部会以外の部門の部会は、6月・7月に実施されている。がん看護専門部会のみ、9月・1月に開催している。その理由としては、以前は各専門部会の開催が集合スタイルであり、同時期に各部門が開催される事が困難だったと聞いている。部会報告を行うのであれば、全体会議の前に開催されると、リアルタイムの報告が皆様にできると考えるが、本部会においては、がん看護実践能力向上研修会を優先的に考える必要がある。

協議会報告において、4月は幹事会にて第2回がん看護専門部会報告と企画委員会報告、8月は役員会・専門部会報告会にて第2回がん看護専門部会報告と研修会進捗状況の報告、10月は幹事会にて第1回がん看護専門部会報告、12月は専門部会報告会にて第1回部会報告と研修会進捗状況の報告となっている。

がん看護実践能力向上研修会は8月開催のため7月には研修案内が必要であり、今年度はメール等で検討し、専門部会の承認を得て進めさせていただいた。また、研修推進の中心的役割を担っていただいている企画委員会は、5~6月・2~3月と2回開催している。

次年度のがん専門部会の開催日の案として、1回目は、研修会案内の検討・承認ができる6月第4火曜日、もしくは、7月第1火曜日ではどうか。2回目は、現状継続の1月第4火曜日でよいと考える。12月の報告会、本部会の会議の有効性を考慮した。また、がん看護実践能力向上研修会の報告や情報共有ができると思った。ご意見を伺いたい。

- ・四国がんセンターより：5月の末か、6月の始めが、研修が進めやすいという意見がある。
- ・県立中央病院

がん看護の実践能力向上研修を考慮すると今の5月末がいいという意味なのか、その6月末か、7月初めの開催と、2回目は1月でいいじゃないかと思う。ただ、これだけの委員の方が揃って参加できるか、調整が必要だと思う。

- ・四国がんセンターより：5月末か6月始めで検討し、日程においては、メール等で相談させていただきたい。→特に意見なし。

(2) がん看護専門部会活動の周知のためのアンケート調査実施の有無について

PDCA 部会では、「専門部会活動に対しては、外部評価されていないのではないかという視点から、各施設幹部（PDCA 委員など）と一般職員（非専門部会員）を対象として各専門部会の活動の認知度や評価をアンケートとして実施し、それを協議会自身のPDCA 活動とできるのではないかと考え、今年度から各部門のアンケート調査を実施することになった。第一回目は『がん登録専門部会』に関するアンケートが実施された。次はがん看護専門部会で行ってみてはどうかと打診があった。がん登録専門部会の設問を参考に、がん看護専門部会用の設問を決めればPDCA 部会でアンケートの形式にして、発信し、解析することができる。実施する場合は、アンケート内容を確認いただき、各施設において回答していただけるよう協力をお願いする。

・HITO 病院

実施したアンケートはどう活用され、どんな結果が得られるのか。がん看護専門部会にも返ってくるという認識でよろしいのか。

- ・四国がんセンターより：アンケート集計は、がん看護専門部会の皆で認知しながら、共有していきたいと考えている。アンケート作成において、がん看護専門部会がどのくらい認知されているのか、活動内容がどのように受け取られているかなどを可視化したい。また、今後の活動に繋がる意見があった場合、検討していきたいと考えている。アンケート作成は、案を作成し、がん看護専門部会の皆様の協力を得ながら取り組みたいと考えている。→特に意見なし。

4) その他

今年度、がん看護実践能力向上研修会の費用は、5,500 円としているが、今後、相談させていただきたい。また、活動や研修の事について、何かご意見、検討すべき課題等、あればお願いしたい。

・愛媛大学医学部附属病院

研修費用は、各施設で金額設定があるが、今年度の設定金額で、四国がんセンターでの研修は運営できているのかお聞きしたい。

- ・四国がんセンターより：県の拠点病院としての役割の一つとして捉え、金額を設定している。研修会の費用は、今年度の実施状況を踏まえ、今後、相談させていただきたい。

閉会の挨拶（大西部会長）

各病院、コロナ感染病床の運営やその対応等で、まだまだ予断を許さない状況ですが、がん看護専門部会としての役割が果たせるよう進めていきたいと思っております。今日のがん看護専門部会以降でも、ご意見やご要望等教えていただければ助かります。

次回は、令和4年1月24日（火）14：00からの予定です。

本日は、お忙しいところご参加いただきありがとうございます。以上でがん看護専門部会を終了致します。